

Project Q 20

Young
Quartets'
Challenge
Haydn

主催：プロジェクトQ実行委員会

助成：公益財団法人 青山音楽財団 / 公益財団法人 朝日新聞文化財団

公益財団法人 野村財団 / 公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション

協力：学校法人東京音楽大学

公益財団法人 日本音楽財団 (公益財団法人 日本財団助成事業)

制作：テレビマンユニオン

PROJECT Q chapter 20

プロジェクトQ [第20章] 若いクアルテット、 ハイドン「エルデーディ四重奏曲」全曲演奏会

「心と魂は、自由でなければならないのだ」(ハイドン) 西洋音楽において、すべてのアンサンブルの礎となる演奏形態、弦楽四重奏。この形式はハイドンの数多くの作品とその試行錯誤から横式として確立され磨き上げられた。同時代を生きたゲーテからも「4人の理性的な人間の対話」と称され、多くの作曲家や演奏家に、そして聴衆に愛され続け今日にまで至っている。プロジェクトQでは若い演奏家たちがこの弦楽四重奏という音楽形態、そしてその作品群に向き合う。若いクアルテットに、公開マスタークラス、トライアル・コンサート、本公演という3つのプロセスを経て長期的に取り組む機会を提供し、そしてその素晴らしい音楽が創り出される一部始終をお客様に共有している。2001年からスタートし、今回第20回目の開催となる。原点復帰の意味を込めて「弦楽四重奏の父」としてハイドンの最高傑作とされる「エルデーディ四重奏曲」をテーマに開催する。6組の若いクアルテットがこの機会に多くの英知と貴重な経験を得られることを願っている。

ハイドン「エルデーディ四重奏曲」全曲演奏会

2023年3月11日(土) ① 14:00開演 ② 19:00開演 | 会場◎TCMホール

東京音楽大学
中目黒・代官山キャンパス

チケット：各回2000円(全席自由) | 2022/12/9発売
申し込み：チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード：231-919]

トライアル・コンサート | 2023年2月10日(金) / 11日(土) / 12日(日) 各回15:00開演

会場◎TCMホール 東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス | 料金100円以上(全席自由 / 前売なし / 終演時払)

青山音楽財団
AOKI MUSIC FOUNDATION

公益財団法人
朝日新聞文化財団

NOMURA 野村財団

Haydn Music
Foundation
ロームミュージックファンデーション

TCM

日本音楽財団
NIPPON MUSIC FOUNDATION



ホームページ



facebook

プロジェクトQは、若いカルテットの発掘と育成を目的とした日本におけるカルテット振興運動です。参加する若いカルテットは、世界で活躍するカルテット奏者による「公開マスタークラス」を受講し、本公演の1か月前に「トライアル・コンサート」を体験した上で、「本公演」に臨むという3つのプログラムを通して約半年間で1つの作品に向き合います。これまでに、ベートーヴェン、バルトーク、シューマン、ブラームス、モーツァルト、ハイドン、メンデルスゾーン、ショスタコーヴィチなど弦楽四重奏の主要レパートリーをテーマに開催し続け、20回目の開催となります。今回はテーマに弦楽四重奏の父と称されるハイドンの「エルデーディ四重奏曲」全6曲を取り上げます。本年度は、今井信子、小栗まち絵、ヴィジョン弦楽四重奏団、原田幸一郎、原田禎夫、ジャン＝ギヤン・ケラスを講師に迎え、4回に及ぶ公開マスタークラスを実施し、充実したレッスンが繰り広げられています。そして2023年2月のトライアル・コンサートを経て3月11日の最終公演、ハイドン「エルデーディ四重奏曲」全曲演奏会でその成果を発表します。若いカルテットたちの挑戦に、どうぞご期待ください。

ハイドン「エルデーディ四重奏曲」全曲演奏会①

2023年3月11日(土) 14:00開演 [13:30開場] | 会場:TCMホール(東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス)

フランツ・ヨーゼフ・ハイドン (1732-1809) 作曲	弦楽四重奏曲 第75番 ト長調「エルデーディ」 op.76-1 (1796-97)	カルテット・インフィニート
	弦楽四重奏曲 第76番 二短調「五度」 op.76-2 (1796-97)	カルテット・ルーチェ
	弦楽四重奏曲 第77番 ハ長調「皇帝」 op.76-3 (1796-97)	カルテット・プリマヴェーラ

ハイドン「エルデーディ四重奏曲」全曲演奏会②

2023年3月11日(土) 19:00開演 [18:30開場] | 会場:TCMホール(東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス)

フランツ・ヨーゼフ・ハイドン (1732-1809) 作曲	弦楽四重奏曲 第78番 変ロ長調「日の出」 op.76-4 (1796-97)	アーテム・カルテット
	弦楽四重奏曲 第79番 二長調「ラルゴ」 op.76-5 (1796-97)	シュトラウス・カルテット
	弦楽四重奏曲 第80番 変ホ長調 op.76-6 (1796-97)	カルテット・スピト

- チケット:各回2,000円(全席自由)
- 申し込み:チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード:231-919]
- ※公演はMember's TVU CHANNEL <https://members.tvuch.com/> にて配信予定。

トライアル・コンサート

15:00開演 [14:30開場] | 会場:TCMホール(東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス)

2023年2月10日(金)	弦楽四重奏曲 第75番 ト長調「エルデーディ」 op.76-1	カルテット・インフィニート
	弦楽四重奏曲 第76番 二短調「五度」 op.76-2	カルテット・ルーチェ
2023年2月11日(土)	弦楽四重奏曲 第77番 ハ長調「皇帝」 op.76-3	カルテット・プリマヴェーラ
	弦楽四重奏曲 第79番 二長調「ラルゴ」 op.76-5	シュトラウス・カルテット
2023年2月12日(日)	弦楽四重奏曲 第78番 変ロ長調「日の出」 op.76-4	アーテム・カルテット
	弦楽四重奏曲 第80番 変ホ長調 op.76-6	カルテット・スピト

- 各日100円以上(全席自由/前売なし/終演時払)

アドヴァイザー
原田幸一郎

プロジェクトQ実行委員会
 実行委員長:原田幸一郎
 実行委員:今井信子 小栗まち絵 川崎雅夫 菅沼準二 原田禎夫

会場のご案内



お客様へ

- ・新型コロナウイルス感染症予防措置等についてはテレビマンユニオン、東京音楽大学のHPにて最新情報を必ずご確認ください。
- ・都合により公演内容を変更させていただく場合がございます。
- ・未就学児のご入場はご遠慮ください。

PROFILES

カルテット・インフィニート | Quartet Infinite

落合真子 / 小西健太郎(ヴァイオリン) 菊田萌子(ヴィオラ) 松谷社一郎(チェロ)



2021年 東京藝術大学2年のメンバーにより結成。これまでに市坪俊彦、松原勝也、吉田有紀子に師事。ダニエル・ゲーデ、天下統一アンサンブル(長原幸太、鈴木康浩、中木健二)アカデミー等を受講。「インフィニート=無限」。音楽やメンバーのひとりひとりの持つ無限の可能性を信じ、作品と深く向き合っていきたいという想いを込めて命名。現在、藝大3年に在学中。サントリーホール室内楽アカデミー第7期フェロー。

カルテット・ルーチェ | Quartet Luce

竹内鴻史郎 / 渡辺紗蘭(ヴァイオリン) 中嶋美月(ヴィオラ) 原田佳也(チェロ)



東京音楽大学付属高等学校に在学する4人により結成。「ルーチェ」とはイタリア語で「光」。輝きの意味を持ち、輝かしい音楽を奏でられるようにという意味を込めて名付けた。2021年東京芸術劇場にて開催された東京音楽大学付属高等学校チャリティーコンサート2021に出演。原田幸一郎に師事。

カルテット・プリマヴェーラ | Quartet Primavera

石川未央 / 岡 祐佳里(ヴァイオリン) 多湖桃子(ヴィオラ) 大江 慧(チェロ)



2021年結成。「プリマヴェーラ」とはイタリア語で「春」という意味を持ち、元東京カルテットの磯村和英に名付けられる。桐朋学園大学の室内楽試験にて優秀な成績を収める。ミュージック・マスターズ・コース・ジャパン2022に参加。サントリー室内楽アカデミー第7期フェロー。磯村和英、山崎伸子に師事。

アーテム・カルテット | Atem Quartet

佐々木つし / 橋和美優(ヴァイオリン) 衛藤理子(ヴィオラ) 田上史奈(チェロ)



2020年10月東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校の同級生4人により結成する。霧島国際音楽祭、ヴィオラスペース、プロジェクトQ第19章等で研鑽を重ねる。これまでに、菅谷早葉、松原勝也、磯村和英、故川崎和憲、河野文昭、菊地知也に師事。「アーテム」とはドイツ語で「息・呼吸」の意味。呼吸を共有し、息遣いのように自然な音楽とアンサンブルを目指す。

シュトラウス・カルテット | Strauß Quartet

大本和司 / 福岡真凜(ヴァイオリン) 花井 結(ヴィオラ) 松蔭ひかり(チェロ)



2022年、プロジェクトQ第20章の参加を機に相愛大学の学生により結成。「シュトラウス」とはドイツ語で「花束」を意味する。愛や悲しみ、人生の煌めきとも言える美しい瞬間を花束のような色彩豊かな音で奏でたい、という想いから命名。メンバーはそれぞれ小澤国際室内楽アカデミー奥志賀やヴィオラスペースに参加し、室内楽の研鑽を重ねてきた。大谷玲子、上森祥平に師事。

カルテット・スピト | Quartet Subito

山本琢也 / 美嶋佑哉(ヴァイオリン) 飯 顕(ヴィオラ) 佐古健一(チェロ)



2022年10月、プロジェクトQ第20章の参加をきっかけに、クラシック・キャラバン2022日本ツアーのオーケストラのメンバーで結成された。メンバーはそれぞれ国内外でフリー奏者として活動しており、急速カルテットを結成したことがグループ名の由来。